

【城崎国際アートセンター賞は、小野彩加／中澤陽に決定！】

城崎国際アートセンター（KIAC）は、2022年12月に開催されたヨコハマダンスコレクション2022コンペティションⅠの7組から、城崎国際アートセンター賞を小野彩加氏／中澤陽氏に贈賞することを決定いたしました。

3度目となる贈賞機会に際して、前年度に引き続き上演直後に候補者を選出し、その後のヒアリングを経て受賞者を決定するというプロセスを踏ませていただきました。都市部から離れた地での滞在制作の機会を提供するという賞の性質上、上演のみで受賞者を決定するのではなく、アーティストとしての現状や今後の展望を把握した上で、決定させていただく方が、受賞者にとっても、コンペティションにとっても、当センターにとっても、より意義のあるものになるのではないかと考え、前年度からこのようなプロセスをとらせていただいています。

贈賞候補として、『バランス』を上演した小野彩加氏／中澤陽氏の1組を選出させていただきました。その理由は、誤解を恐れずに言えば、上演された7つの作品の中で最も我々の理解を超えていたことによります。一体何がこの上演の動機となり、エネルギーになっているのか、最初から最後まで掴むことが出来ませんでした。それでいて、突き放すのではなく、鑑賞者の関心を惹きつける不思議で強力な引力を有していました。上演中も上演後も、ダンスとは何なのか？振付とは何なのか？という疑問が頭から離れませんでした。私たちはそこに舞台表現としての可能性を見出し、評価させていただきました。上演後のヒアリングにおいて、お二人はこの作品で試みたことを発展させたいと望んでおられたこともあり、創作環境を提供させていただくべく、今回は小野氏／中澤氏に城崎国際アートセンター賞（2024年度以降のレジデンス機会）をお贈りしたいと思います。この作品がどの様に発展していくのかを楽しみに見守ってみたいと思います。

最後になりますが、コンペティションに参加された振付家・アーティスト・ダンサー・スタッフの皆さま、審査員の皆さま、ヨコハマダンスコレクションの関係者の皆さまに、この場を借りて改めて御礼を申し上げます。

2023年1月7日

城崎国際アートセンター



YOKOHAMA DANCE COLLECTION